

3 調査結果

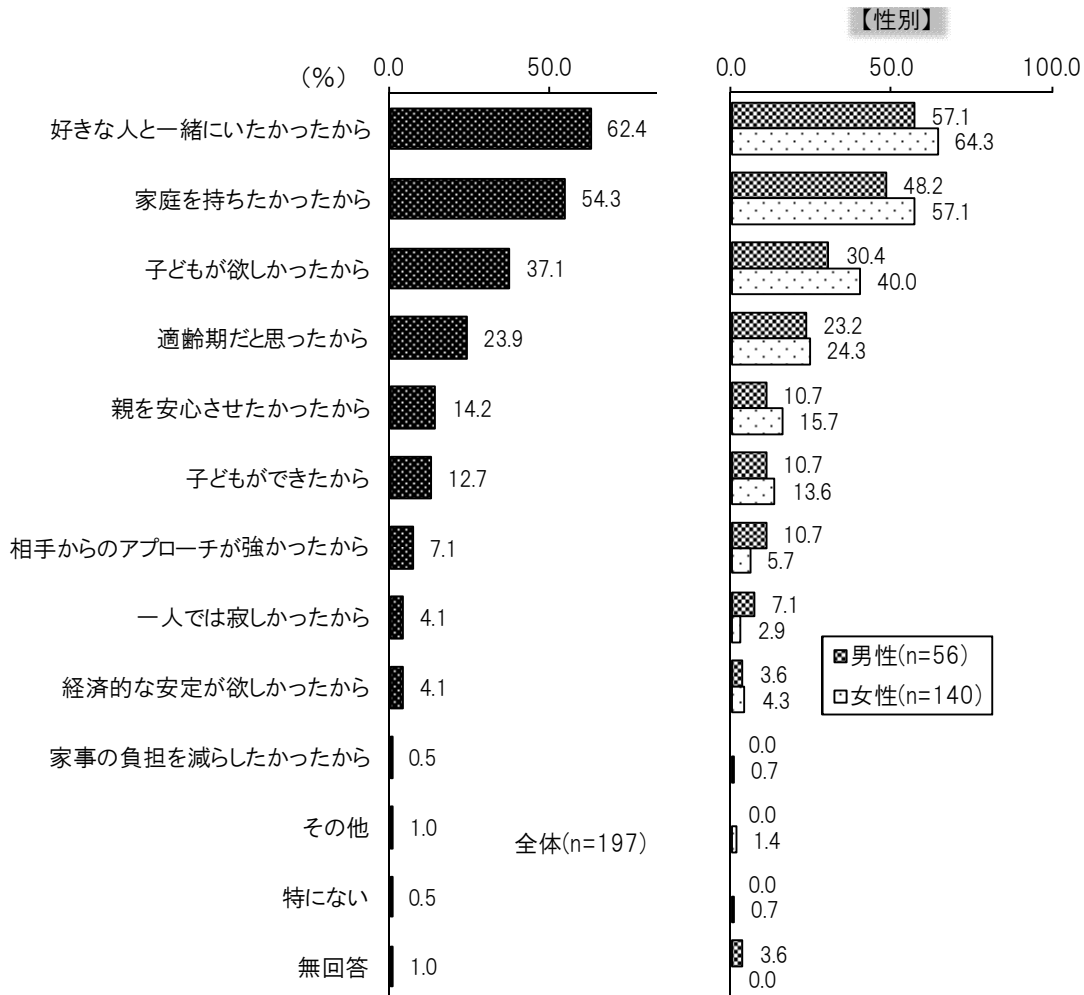
【1】結婚観について

1. 結婚した主な理由（問9）

問9.（問8で1と回答した方に）あなたが結婚した主な理由はどのようなことですか。（○印3つまで）

既婚者における結婚した主な理由は、「好きな人と一緒にいたかったから」の割合が6割以上（62.4%）で最も高く、次いで「家庭を持ちたかったから」が半数以上（54.3%）で続いている。以下、「子どもが欲しかったから」（37.1%）、「適齢期だと思ったから」（23.9%）、「親を安心させたかったから」（14.2%）の順となっている。

性別でみると、特に「子どもが欲しかったから」などで、女性の割合が男性を大きく上回っている。



さらに、年齢別でみると、若い年齢層ほど割合が高い項目として「子どもができたから」があげられ、年齢が上がるほど高い項目として「家庭を持ちたかったから」「適齢期だと思ったから」などがあげられる。また、25～29歳では「好きな人と一緒にいたかったから」が他の年齢層を大きく上回っている。

	たかき つな たか ら一 緒に い	か家 ら庭 を 持 ち た か つ た	か子 らど も が 欲 し か つ た	ら適 齢 期 だ と 思 っ た か	た親 かを 安 心 さ せ た か つ	子ど も が で き た か ら	子相 ど手 も強 が か ら の ア プ ロ ー	か一 人 で は 寂 し か つ た	か経 済 的 な 安 定 が 欲 し か つ た	た家 事 の 負 担 を 減 ら し	そ の 他	特 に な い
全体(n=197)	62.4	54.3	37.1	23.9	14.2	12.7	7.1	4.1	4.1	0.5	1.0	0.5
年 齢 別												
20～24歳(n=17)	52.9	47.1	23.5	5.9	5.9	29.4	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
25～29歳(n=51)	72.5	52.9	41.2	15.7	9.8	17.6	9.8	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0
30～35歳(n=127)	59.8	55.9	37.0	29.1	17.3	8.7	6.3	5.5	6.3	0.8	0.8	0.8

注：表中の「網掛け」は、各クロス集計(性別・年齢別など)において最も高い割合を示している。

(例／性別の場合、男性と女性を比べて高い方に、年齢別の場合、最も割合が高い年齢層に網掛け。)

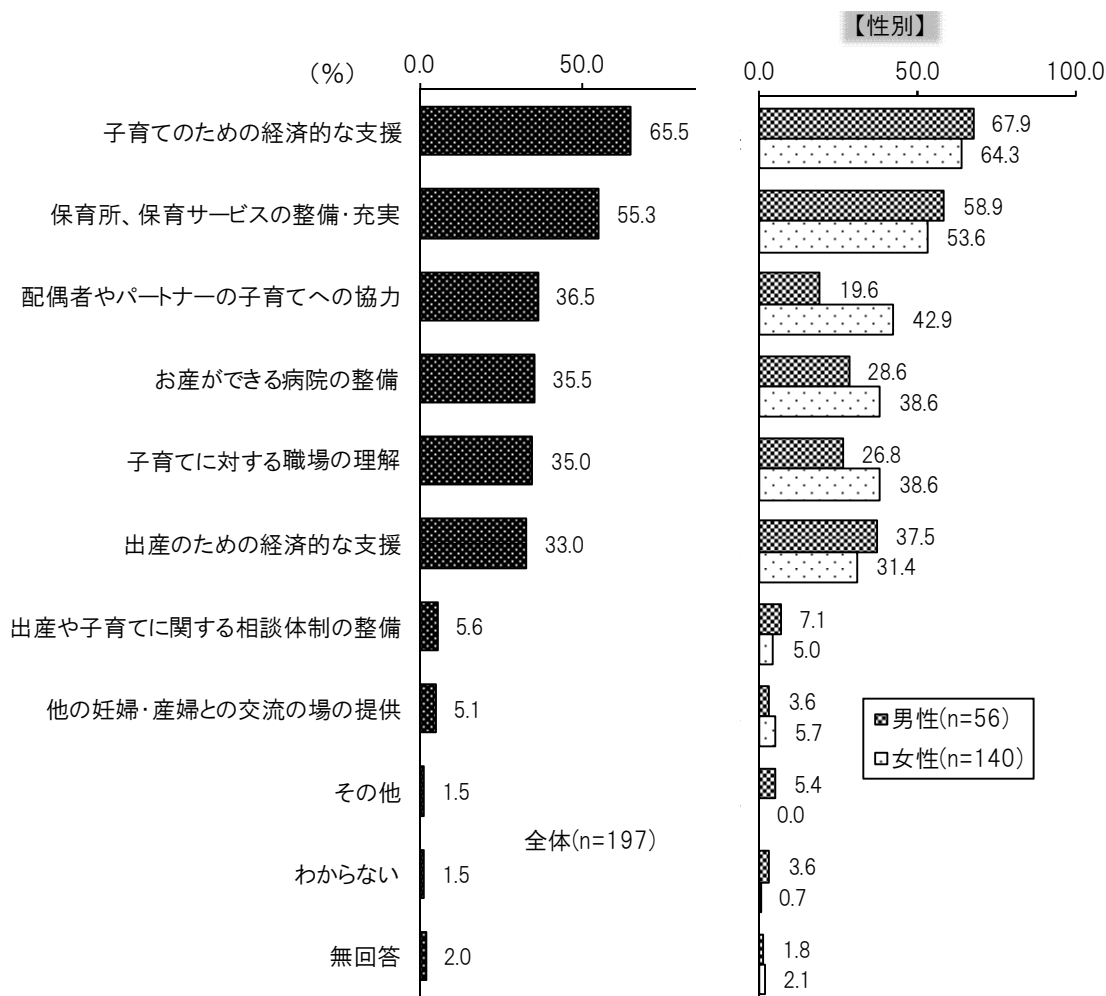
但し、回答割合が10%未満の項目、n数が10未満の項目、及び「その他」については網掛けしていない。また「無回答」は表記から省略している。(本報告書においては以下同様)

2. 安心して出産するため必要な支援（問 10）

問 10.（問 8 で 1 と回答した方に）子どもを安心して出産するためには、どのような支援が必要と思いますか。（○印 3 つまで）

既婚者において安心して出産するため必要な支援としては、「子育てのための経済的な支援」の割合が 6 割以上（65.5%）で最も高く、次いで「保育所、保育サービスの整備・充実」が半数以上（55.3%）と続いている。以下、「配偶者やパートナーの子育てへの協力」（36.5%）、「お産ができる病院の整備」（35.5%）、「子育てに対する職場の理解」（35.0%）、「出産のための経済的な支援」（33.0%）の順となっている。

性別では、特に女性において「配偶者やパートナーの子育てへの協力」「お産ができる病院の整備」「子育てに対する職場の理解」などで男性を上回っている。



年齢別でみると、特に 20～24 歳では、出産や子育てのための経済的支援を求めている割合が高く、年齢が上がるほど「子育てに対する職場の理解」を求める割合が高くなる傾向にある。また 25～29 歳では「保育所、保育サービスの整備・充実」を求める割合が他の年齢層を大きく上回っている。

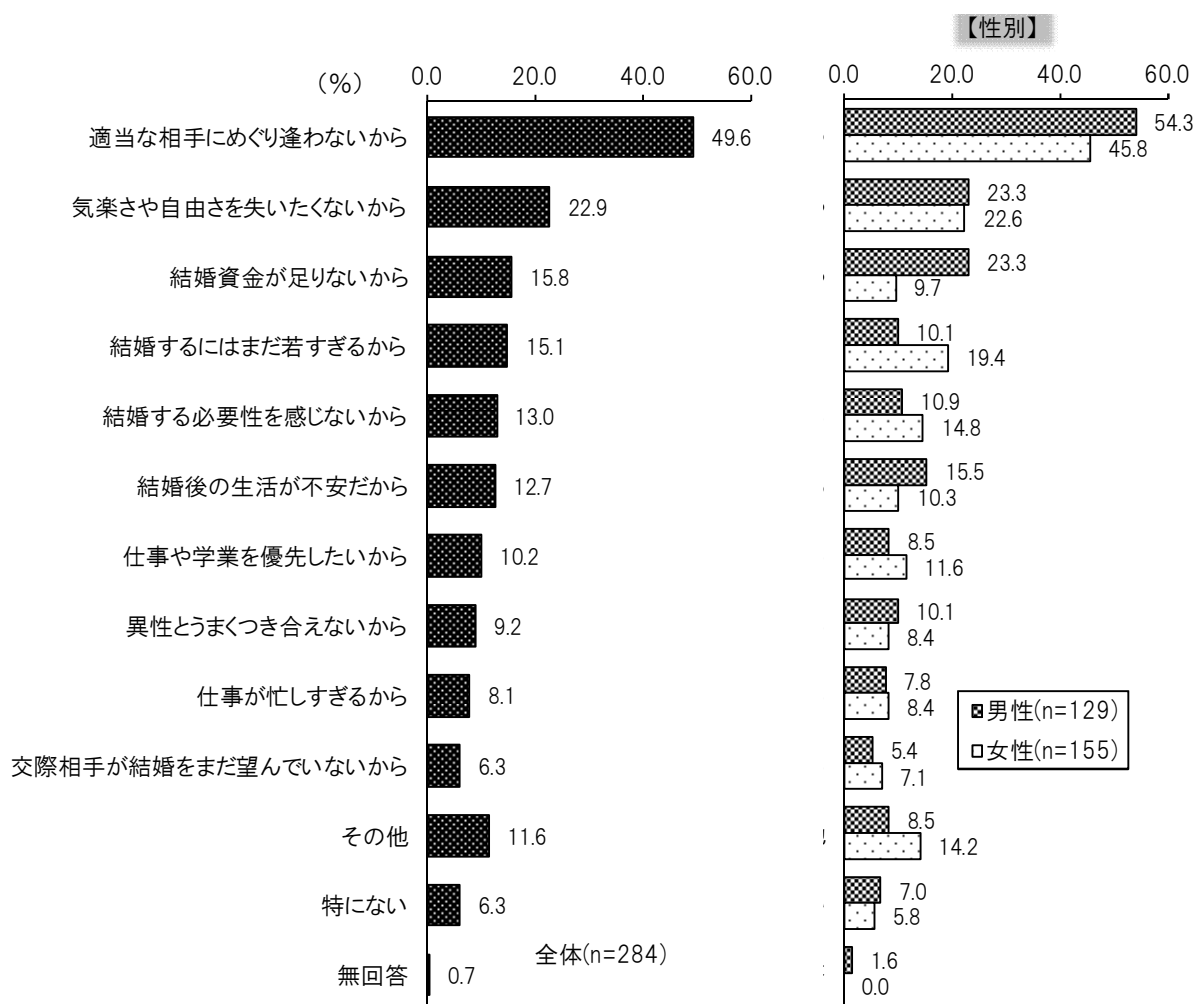
	的 子 育 て の た め の 経 済 的 支 援	ス 保 育 所 の 整 備 ・ 保 育 サ ー ビ ス の 充 実	の 配 偶 育 者 や パ ー ト ナ ー の 協 力	整 お 産 が で き る 病 院 の 備	の 子 育 て に 対 す る 職 場 の 理 解	な 出 産 の た め の 経 済 的 支 援	る 出 産 や 子 育 て に 関 す る 相 談 体 制 の 整 備	交 流 の 妊 婦 の 提 供 の 場 の ・ 産 婦 と の	そ の 他	わ か ら な い	
	全体(n=197)	65.5	55.3	36.5	35.5	35.0	33.0	5.6	5.1	1.5	1.5
年 齢 別	20～24歳(n=17)	76.5	58.8	41.2	29.4	17.6	47.1	5.9	5.9	0.0	0.0
	25～29歳(n=51)	62.7	68.6	31.4	37.3	29.4	35.3	3.9	7.8	2.0	0.0
	30～35歳(n=127)	66.1	48.8	37.8	36.2	39.4	29.9	6.3	3.9	1.6	2.4

3. 結婚していない主な理由（問12）

問12.（問8で2と回答した方に）あなたが、結婚していない主な理由はどのようなことですか。（○印3つまで）

未婚者における結婚していない主な理由は、「適当な相手にめぐり逢わないから」の割合が、49.6%と半数近くで最も高く、次いで「気楽さや自由さを失いたくないから」が22.9%で続いている。以下「結婚資金が足りないから」（15.8%）、「結婚するにはまだ若すぎるから」（15.1%）、「結婚する必要性を感じないから」（13.0%）の順となっている。

性別でみると、男性は女性に比べ「結婚資金が足りないから」を理由とする割合が高く、女性は「結婚するにはまだ若すぎるから」が男性を上回っている点などで差がみられる。



年齢別でみると、特に 20～24 歳の年齢層では、他の年齢層に比べ「結婚するにはまだ若すぎるから」「仕事や学業を優先したいから」を理由とする割合が高くなっている。また、25～29 歳では「適当な相手にめぐり逢わないから」、30～35 歳では「結婚後の生活が不安だから」などが他の年齢層を上回っており、年齢による差が目立っている。

	逢適 わ当 ない な相 か手 らに めぐ り	い気 た楽 くさ ない か自 ら由 さを 失	か結 ら婚 資 金 が 足 り な い	す結 ぎ婚 する か ら は ま だ 若	じ結 ない い婚 か ら 必 要 性 を 感	だ結 か婚 後 の 生 活 が 不 安	た仕 い事 か や 学 業 を 優 先 し	え異 ない と う ま く つ き 合	ら仕 事 が 忙 し ず ぎ る か	だ交 望 相 手 が 結 婚 を ま	そ の 他	特 に な い	
全体(n=284)	49.6	22.9	15.8	15.1	13.0	12.7	10.2	9.2	8.1	6.3	11.6	6.3	
年 齡 別	20～24歳(n=111)	29.7	18.0	11.7	35.1	11.7	6.3	23.4	8.1	3.6	5.4	9.9	9.0
	25～29歳(n=83)	66.3	25.3	18.1	4.8	12.0	13.3	1.2	10.8	10.8	7.2	12.0	3.6
	30～35歳(n=90)	58.9	26.7	18.9	0.0	15.6	20.0	2.2	8.9	11.1	6.7	13.3	5.6

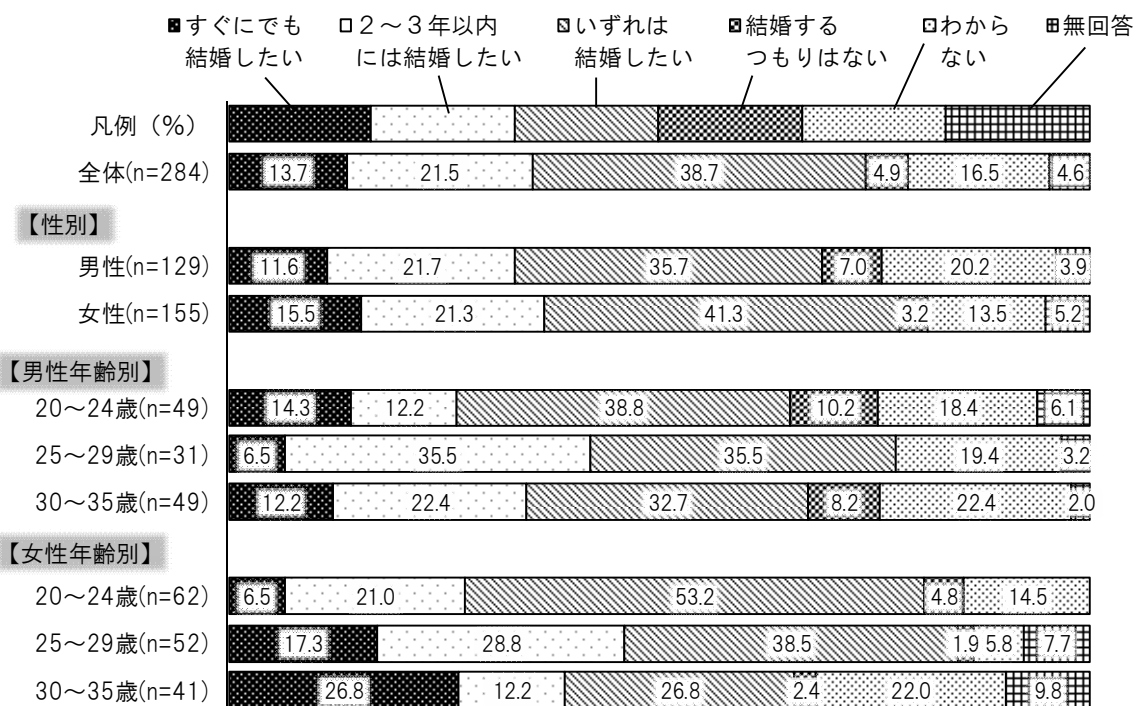
4. 結婚希望について

(1) 結婚希望 (問 13)

問 13. (問 8 で 2 と回答した方に) あなたは、今後、結婚したいと思いますか。
(○印 1 つ)

未婚者における今後の結婚希望については、「すぐにでも結婚したい」が 13.7%、「2～3年以内には結婚したい」が 21.5%で、これら『近いうちの結婚希望者』が合計で 35.2%となっている。一方、「結婚するつもりはない」は 4.9%と少数であった。

「すぐにでも結婚したい」割合は、性別では女性で高く、特に女性は年齢が上がるほど「すぐにでも結婚したい」割合が増える傾向にある。また、男性は 20～24 歳で「結婚するつもりはない」が他の年齢層を上回っている。

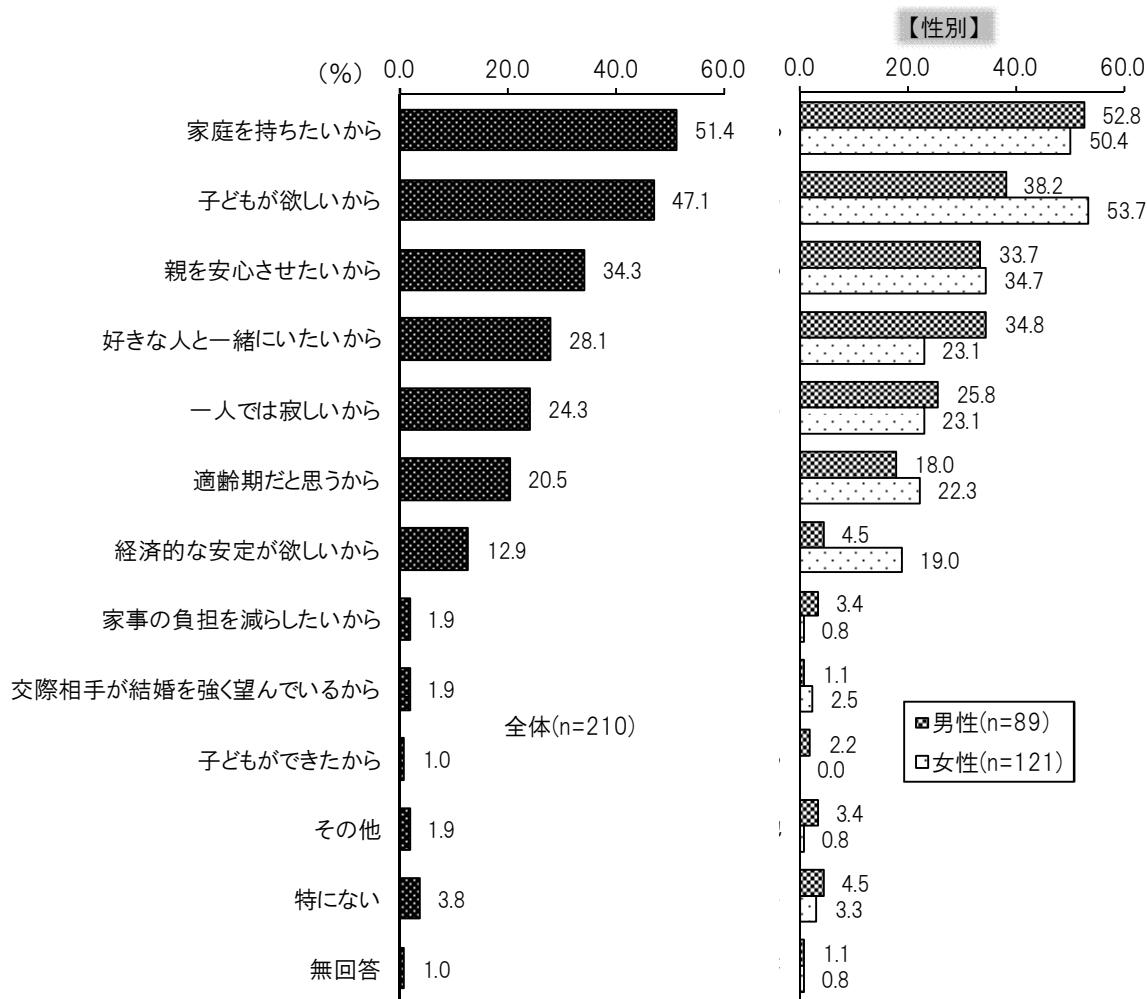


(2) 結婚したいと思う主な理由（問14）

問14.（問13で1～3と回答した方に）結婚したいと思う主な理由はどのようなことですか。（○印3つまで）

未婚者において結婚したいと思う主な理由については、「家庭を持ちたいから」の割合が51.4%と最も高く、次いで「子どもが欲しいから」が47.1%で続いている。以下「親を安心させたいから」（34.3%）、「好きな人と一緒にいたいから」（28.1%）、「一人では寂しいから」（24.3%）の順となっている。

性別では、男性は女性に比べ「好きな人と一緒にいたいから」を理由とする割合が高く、女性は「子どもが欲しいから」「経済的な安定が欲しいから」などで男性の割合を大きく上回っている。



年齢別でみると、特に20～24歳では、他の年齢層に比べ「家庭を持ちたいから」「好きな人と一緒にいたいから」を理由とする割合が高くなっている。また、25～29歳では「子どもが欲しいから」「適齢期だと思うから」などが他の年齢層を上回っており、年齢による差が目立っている。

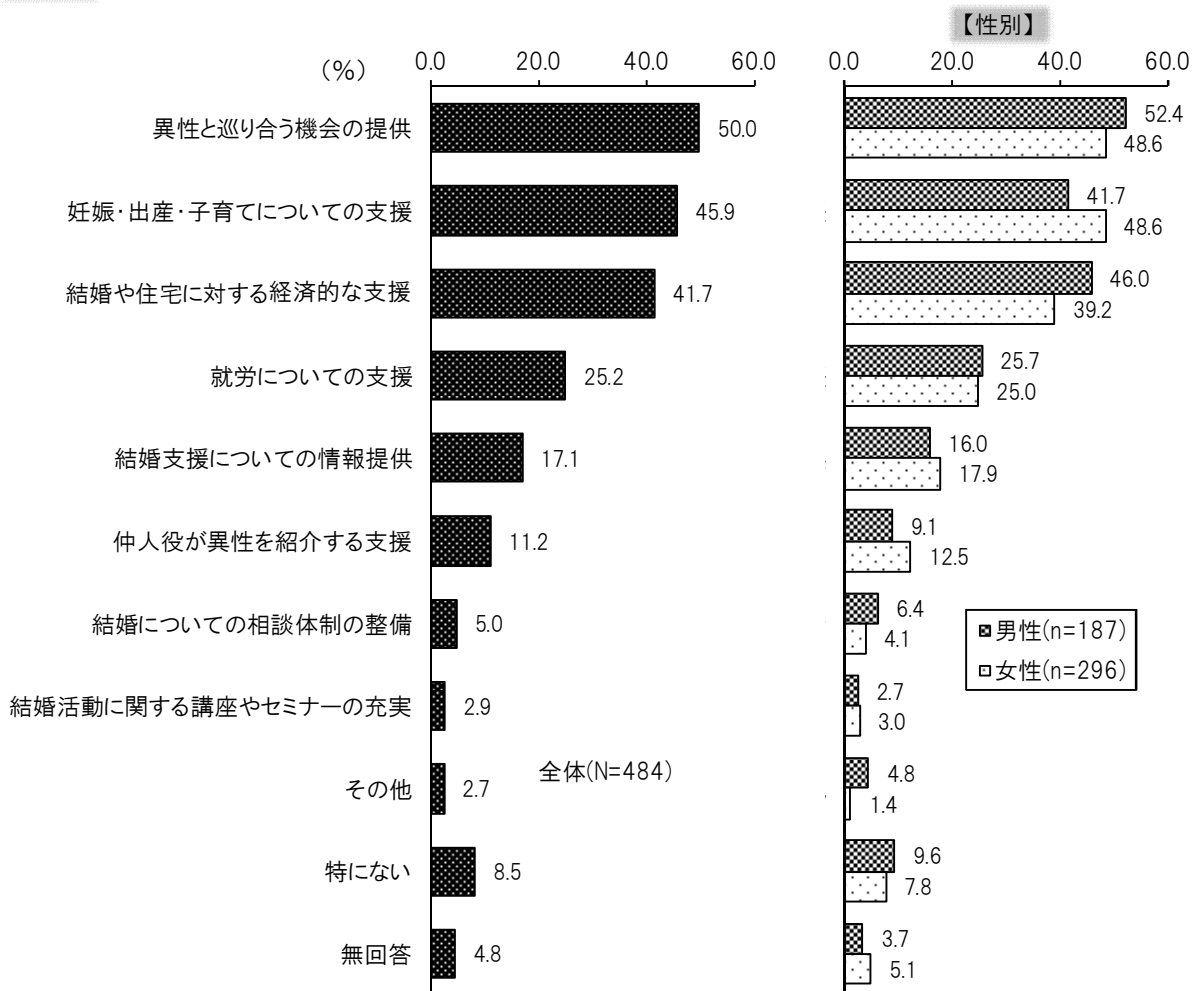
	家庭を持ちたいから	子どもが欲しいから	両親を安心させたいから	好きな人と一緒にいたいから	一人では寂しいから	適齢期だと思うから	経済的な安定が欲しいから	家事の負担を減らしたいから	交際相手が結婚を強く望んでいるから	子どもができたから	その他	特にない
全体(n=210)	51.4	47.1	34.3	28.1	24.3	20.5	12.9	1.9	1.9	1.0	1.9	3.8
年齢別												
20～24歳(n=82)	56.1	47.6	26.8	35.4	28.0	6.1	8.5	0.0	2.4	1.2	2.4	4.9
25～29歳(n=68)	48.5	51.5	44.1	22.1	20.6	33.8	17.6	0.0	1.5	1.5	0.0	2.9
30～35歳(n=60)	48.3	41.7	33.3	25.0	23.3	25.0	13.3	6.7	1.7	0.0	3.3	3.3

5. 結婚するために必要な支援（問15）

問15. 結婚したい人が結婚するためには、どのような支援が必要と思いますか。
（○印3つまで）

結婚するために必要な支援については、「異性と巡り合う機会の提供」の割合が50.0%と最も高く、次いで「妊娠・出産・子育てについての支援」が45.9%、「結婚や住宅に対する経済的な支援」が41.7%で続いている。以下「就労についての支援」（25.2%）、「結婚支援についての情報提供」（17.1%）の順となっている。

性別では、男性は女性に比べ「結婚や住宅に対する経済的な支援」を理由とする割合が高く、女性は「妊娠・出産・子育てについての支援」などで男性の割合を上回っている。



年齢別でみると、特に 20～24 歳では、他の年齢層に比べ「結婚や住宅に対する経済的な支援」「妊娠・出産・子育てについての支援」「就労についての支援」の割合が高くなっている。また、年齢が上がるほど「異性と巡り合う機会の提供」などが高く、年齢による差が目立っている。

	の異性と巡り合う機会の提供	に妊娠・出産・子育て	経済的な住宅に対する	結婚や住宅に対する	就労についての支援	情報提供	結婚支援	仲人役が異性を紹介する支援	結婚の整備	結婚やセミナーに関する充実	その他	特になし
全体(N=484)	50.0	45.9	41.7	25.2	17.1	11.2	5.0	2.9	2.7	8.5		
年齢別	20～24歳(n=128)	45.3	59.4	51.6	32.0	15.6	7.8	7.0	1.6	3.9	3.1	
	25～29歳(n=135)	50.4	45.9	48.1	17.0	19.3	11.1	6.7	4.4	1.5	11.1	
	30～35歳(n=219)	52.5	37.9	32.0	26.0	16.9	13.2	2.7	2.7	2.7	10.0	